

『戦争への道』を許さない!! 12.8 北海道集会

12.8 北海道集会は、1941年12月8日の太平洋戦争開始日を振り返り、二度とこのような悲慘な歴史を繰り返さないことをスローガンに掲げ、1994年から開催しています。

木村草太  
さん

東京都立大学教授

自衛隊と憲法  
— 現行憲法下の日本は無防備状態なのか —

©岩沢蘭

2022年

12月8日(木) (17:30 開場)  
18:00 開会

入場無料  
自治労会館 4階 ホール (定員 240名)

(札幌市北区北6条西7丁目) マスク着用、検温、手指消毒にご協力ください



YouTubeで同時配信

左記QRコードまたは下記URLからご視聴いただけます

<https://youtu.be/rAVFVaRonNO>

当日、配信トラブル等で視聴できない場合がありますのでご承知おきください。  
また、集会終了後はアーカイブ配信を予定しています。

#### 講師プロフィール

1980年生まれ。東京大学法学部卒。同助手、首都大学東京(現東京都立大学)准教授を経て、現在、東京都立大学教授。専攻は憲法学。平等権・差別されない権利、政教分離、憲法訴訟論などを研究。著書に『平等なき平等条項論』(東京大学出版会)、『憲法の急所』(羽鳥書店)、『キヨミズ准教授の法学入門』(星海社新書)、『憲法の創造力』(NHK出版新書)、『憲法学再入門』(西村裕一先生との共著・有斐閣)、『未完の憲法』(奥平康弘先生との共著・潮出版社)、『テレビが伝えない憲法の話』(PHP新書)、『憲法の条件——戦後70年から考える』(大澤真幸先生との共著・NHK出版新書)、『集団的自衛権はなぜ違憲なのか』(晶文社)、『いま、〈日本〉を考えるとということ』(編著、河出書房新社)、『憲法という希望』(講談社現代新書)、『憲法の新手法』(沖縄タイムス出版)、『社会をつくる「物語」の力』(新城カズマ氏との共著・光文社新書)、『子どもの人権をまもるために』(編著・晶文社)、『ほとんど憲法』(河出書房新社)、『憲法学者の思考法』(青土社)などがある。